

慈悲

〈じひ〉

思いやる心

智慧

〈ちえ〉

正しい心

勇猛

〈ゆうみょう〉

強い心

さんらくえん 通信

第9号

発行責任者：鈴木常元

編集責任者：高久 哲

編集：下野三楽園編集委員会

四月二十六日新園舎落成式がおこなわれました。

大正元年から九十九年

三代目園舎完成

総裁挨拶（全文）

本日は、児童養護施設 社会福祉法人下野三楽園落成記念法要に当たり、ご参列のご随喜各位には厚く御礼を申し上げます。

さて、この度の新園舎建設工事は、有限会社 藤原設計事務所様による設計、清水建設株式会社様の施工により、まさに匠の術が本日見事な出来で披露されました。

これまで設計・建設に当たってこられた方々の御苦労に対しまして、衷心より敬意と感謝を致すところでございます。

三楽園におきましては、今日の慶事を契機と致しまして、これよりは、以前にも増して子どもたちの安心な生活のため身を惜しまず、輪王寺といたしましても、益々和合協力し、お手伝いに力を尽くして行く所存でございます。

ご参列の皆様方におかれましては、今後とも三楽園へのご支援を宜しくお願い申し上げます、御挨拶と致します。

平成二十三年四月二十六日

児童養護施設

社会福祉法人 下野三楽園総裁

日光山輪王寺 門跡 菅原 栄光

感謝の気持ち、いつまでも忘れずに…



たくさんの御参列ありがとうございました。



厳かに…



三楽園初夏の行楽行事

榛名山登山ハイキング&わんぱく公園

五月四日壬生町のわんぱく公園に小中学生十二名で行楽に行ってきました。当日は天気もよく、ゴールデンウィークの真っ只中だった為、駐車場は満杯、公園内もどこもかしこもたくさんの人出で、迷子にならずに遊ぶことができるかが一番心配でしたが、こどもたちは思い思いのところで楽しく体を動かして遊んでいる姿がとても印象的でした。(石川恵)



「楽しかったハイキング」
五月三日ほくたちは榛名山に登りました。登り始めると、とてもわくわくしてきました。途中で休けいしました。つかれてくれたでした。その分お弁当がとてもおいしかったです。とても楽しかったので中学生になってもまた登りたいと思いました。(なおき 小6)

ゴールデンウィークに、わんぱく公園に行きました。わんぱく公園に行ったら楽しかったことは、キャッチボールとサッカーをしたことです。とくに楽しかったのが不思議な船でおにごっこをしたことです。また行きたいです。(ゆうき 小6)



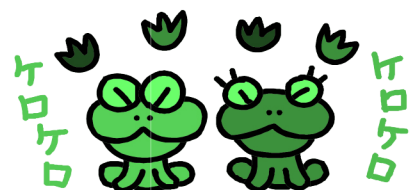
三楽園行事で恒例となっている榛名山(篠井)の山登りを今年は五月三日に実施しました。よく晴れた日で、小学生以上のこども一四名と職員一〇名が参加しました。こどもたちにとって普段とは違った形で篠井の自然を感じるここのできる機会となりました。頂上に着いたこどもたちは眼下に篠井地区を見渡し、園や学校を見つけては喜び、美味しい弁当を食べながら達成感を味わっていました。登山・下山の道程では楽しい会話をしながら互いに励ましあう姿もみられ、こどもたちの成長を感じました。(石川直)

生きる

人は、いつもいろいろなことを思いながら生きています。つらいこと、苦しいこと、悲しくて泣きたくなること、つまらないこと、そして時には嬉しいことも。これらすべての思いは、人と人との関り合いから生まれます。人は誰一人、自分だけで生きていくことはできません。だから仲間といっしょにいることは、自分が生きていくことと同じなのです。

人類の歴史はとても長く、大昔から未来にかけて計り知れない多くの命がこの地球に生きています。その中で今、一人の命を思う時、皆さんとその仲間がここに一緒に生きていられることは、とても不思議なことだと思いませんか。嬉しい時に、仲間と心を通わせれば嬉しさも倍になります。悲しい時に労わり合えば、悲しみも分け合うことができるはず。他人の心の痛さを、自分の心の痛さと思えるようになれるように。

日光山輪王寺 根村 隆 宣



発行元：社会福祉法人 下野三楽園

〒321-2105 宇都宮市下小池町 194 番地
TEL：028-669-2131 FAX：028-669-2241
E-mail：shimotsuke-sanrakuen@nifty.com

新任 あいさつ

園長 高久 哲

この四月から園長となりました。慈悲・智慧・勇猛の養育三つの柱のもと、新しくなった施設で児童が安心して健やかに暮らせるよう職員と一緒に努力したいと思います。

